

第  
70  
回

# 正倉院展

平成30年

10.27(土) - 11.12(月)

会期中無休 開館時間／午前9時～午後6時  
(金・土・日曜日・祝日は午後8時まで) ※入館は閉館の30分前まで



奈良国立博物館  
Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内) ハローダイヤル 050-5542-8600

主催: 奈良国立博物館  
協賛: 岩谷産業、NTT西日本、関西電気保安協会、キヤノン、京都美術工芸大学、近畿日本鉄道、JR東海、JR西日本、シオノギヘルスケア、ダイキン工業、大和ハウス工業、白鶴酒造、丸一銅管、大和農園  
特別協力: 読売新聞社  
協力: NHK奈良放送局、奈良テレビ放送、日本香堂、仏教美術協会、ミネルヴァ書房、読売テレビ



*The 70th Annual  
Exhibition of  
Shōsō-in Treasures*



琥珀螺鈿八角箱(中倉)



# 第70回 正倉院展

秋の奈良の風物詩ともいわれる正倉院展は、今年70回の節目を迎えます。今年には北倉10件、中倉16件、南倉27件、聖語蔵3件の、合わせて56件の宝物が出陳されます。そのうちの10件は初出陳を含みます。

今年には聖武天皇ゆかりの平螺鈿背八角鏡をはじめ、沈香木画箱、玳瑁螺鈿八角箱、犀角如意など、貴重な素材を惜しげもなく使い、技術の粋を尽くした華麗な工芸品が目を楽しませてくれることでしょう。

一方、今も身近な素材である麻は、古来様々な用途に用いられ、麻布は税として地方から都に納められました。今年には平成25年度から27年度にかけ、宮内庁正倉院事務所によって行われた特別調査を踏まえ、麻を用いた様々な宝物が出陳されます。麻と人間の織りなす文化史に思いを馳せてみてください。

この他、正倉院宝物と同時代に、朝鮮半島に栄えた王国・新羅に関わる宝物も多数出陳されます。唐との交流だけではない、奈良時代の多様な国際関係に、目を向けていただく機会となれば幸いです。

近年の様々な成果を反映した平成最後の正倉院展を、宝物を伝えた奈良の地でお楽しみください。



平螺鈿背八角鏡(北倉)



沈香木画箱(中倉)



磁鼓(南倉)



繡線鞋[その1](北倉)



犀角如意(南倉)



白銅剪子(南倉)



新羅琴(北倉)



山水図(中倉)(部分)

## 観覧料金

	当日(個人)	前売・団体	オータムレイト
一般	1,100円	1,000円	800円
高校・大学生	700円	600円	500円
小・中学生	400円	300円	200円
親子ペア	—	1,100円(前売)	—

※前売券の販売は、9月12日(水)から10月26日(金)までです。  
※親子ペア観覧券は、一般1名と小・中学生1名がセットになった割引観覧券です。前売のみで、販売は主要プレイガイド、コンビニエンスストア(一部)に限ります。

※観覧券は下記の窓口にて販売します。  
当館観覧券売場、近鉄主要駅、近畿日本ツーリスト、JR東海ツアーズ、PassMet、dトラベル、日本旅行、ローソンチケット[Lコード58400]、セブンイレブン、チケットぴあ[Pコード769-295]、C.Nプレイガイド、イープラスなど主要プレイガイド、コンビニエンスストア。

※団体は20名以上です。  
※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。  
※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員の学生の方は、当日券を400円で、職員の方は団体料金でお求めいただけます。  
※オータムレイトチケットは、閉館の1時間30分前から入場できる当日券です(当館当日券売場のみで、閉館の2時間30分前から販売します)。  
※この観覧料金で名品展(なら仏像館・青銅器館)もご覧いただけます。

## 公開講座

10月27日(土)「鳥兜様の楽帽の復元について」

山片唯華子氏  
(宮内庁正倉院事務所保存調査室主任研究員)

11月4日(日)「月借銭のしくみ—古代の官営高利貸—」

榮原永遠男氏(大阪市立大学名誉教授)

11月10日(土)「正倉院三彩10話

—正倉院に伝わる  
二彩・三彩陶器の特徴と謎—

吉澤清氏(奈良国立博物館学芸部副部長)

時間:各回とも午後1時30分~3時(開場は午後1時)

会場:当館講堂

定員:194名(先着順)聴講無料

※12時から講堂前にて、入場整理券を配布します(先着順、お1人様につき1枚)。

※入場整理券の受取の際には、本展の観覧券もしくはその半券、奈良博プレミアムカード等をご提示ください。  
※入場受付は講座開始後30分で終了いたします。

## 正倉院学術シンポジウム2018

「正倉院宝物と新羅」

11月3日(土・祝)午後1時~5時30分

会場:東大寺総合文化センター金鐘ホール

事前申込制(詳細は当館ホームページ等でご確認ください)



交通案内/近鉄奈良駅下車徒歩約15分。またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「水室神社・国立博物館」下車すぐ ※館内が混雑しますので、ベビーカーの使用はご遠慮ください。だっこひも等のご準備をお願いします。 ※リュックサックや大きな荷物をお持ちの方は館外のコインロッカーまたは手荷物預かり所をご利用ください。館内にコインロッカーはございません。

**奈良国立博物館**  
Nara National Museum

奈良国立博物館ホームページ <https://www.narahaku.go.jp/>  
読売新聞社正倉院展特設サイト <https://www.yomiuri.co.jp/shosoin/>

YOMIURI ONLINE 正倉院展特設サイトはこちら▶  
(会期中は混雑状況をお知らせします)  
※従来型携帯電話には対応していません。

